

# 2018年度 法科大学院

## 第3期入学試験問題

### 1 時限

### 憲法

### (論文式)

## 試験時間 60 分

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

## [憲法]

つぎの文章を読んで、設問に答えなさい。

Xは、アメリカ合衆国旅行中にアメリカの写真家Mの写真集を購入し、帰国時に手荷物として携行していたところ、成田国際空港においてY税関支署長から、当該写真集は関税法第69条の11第1項第7号の「公安又は風俗を害すべき書籍」等に該当する旨の通知を受けた。

写真家Mは、1970年代から肉体、性、裸体という人間の存在の根元にかかわる事象をテーマとする作品を発表し、写真による現代美術の第一人者として、アメリカや日本の美術評論家から高い評価を得ている。上記写真集は、Mの初期から後期までの主要な作品を編集したもので、その写真芸術の全体像を概観するものであり、初期のポラロイド写真からポートレイト、花、静物、男性及び女性のヌード、晩年のセルフポートレイトに至るまでの写真を幅広く収録し、縦31.2cm、横30cm、ハードカバーによる装丁で384頁、重量約4kgに及ぶ大型の本で、価格1万6800円であった。

本件写真集に収録されている写真のうち、税関当局が問題としたのは、合計384頁中の19頁であり、その内容は、いずれも男性性器を直接的、具体的に写し、これを画面の中央に目立つように配置した白黒の写真である。

XはYの通知を不服として、その取消しと損害賠償を求める訴訟を提起した。

### 設問

Yの通知処分の取消し等を求めるには、どのような憲法上の論点があるかを簡潔に指摘した上で、各論点について検討を行いなさい。

(解答は全て解答用紙に記入すること)